

血中ステロイドプロフィール 確認しませんか

LC-MS/MSなら

- ✳️ 少量の検体から多項目を同時測定できます。
- ✳️ 特異性に優れており、偽陽性がありません。
- ✳️ 低濃度の精度・正確度が格段に優れています。

血清0.1 mLで25項目（Classical pathway + Back door pathway）
プラス0.1 mLで最大31項目のステロイド測定が可能。
エストロゲンはプラス0.2 mLで超高感度測定が可能

ステロイドプロフィールの確認が推奨される疾患例

先天性リポイド過形成症、 3β -水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症、
 21 -水酸化酵素欠損症、 11β -水酸化酵素欠損症、 17α -水酸化酵素欠損症、
P450オキシドレダクターゼ欠損症、 5α -リダクターゼ欠損症、性
分化疾患、思春期早発症、PCOS、副腎癌およびその疑いのある症例。

測定項目セット例

Classical pathway 16項目

Classical pathway + Back door pathway 25項目

+ 11-Oxygenated C_{19} steroids 計 31項目

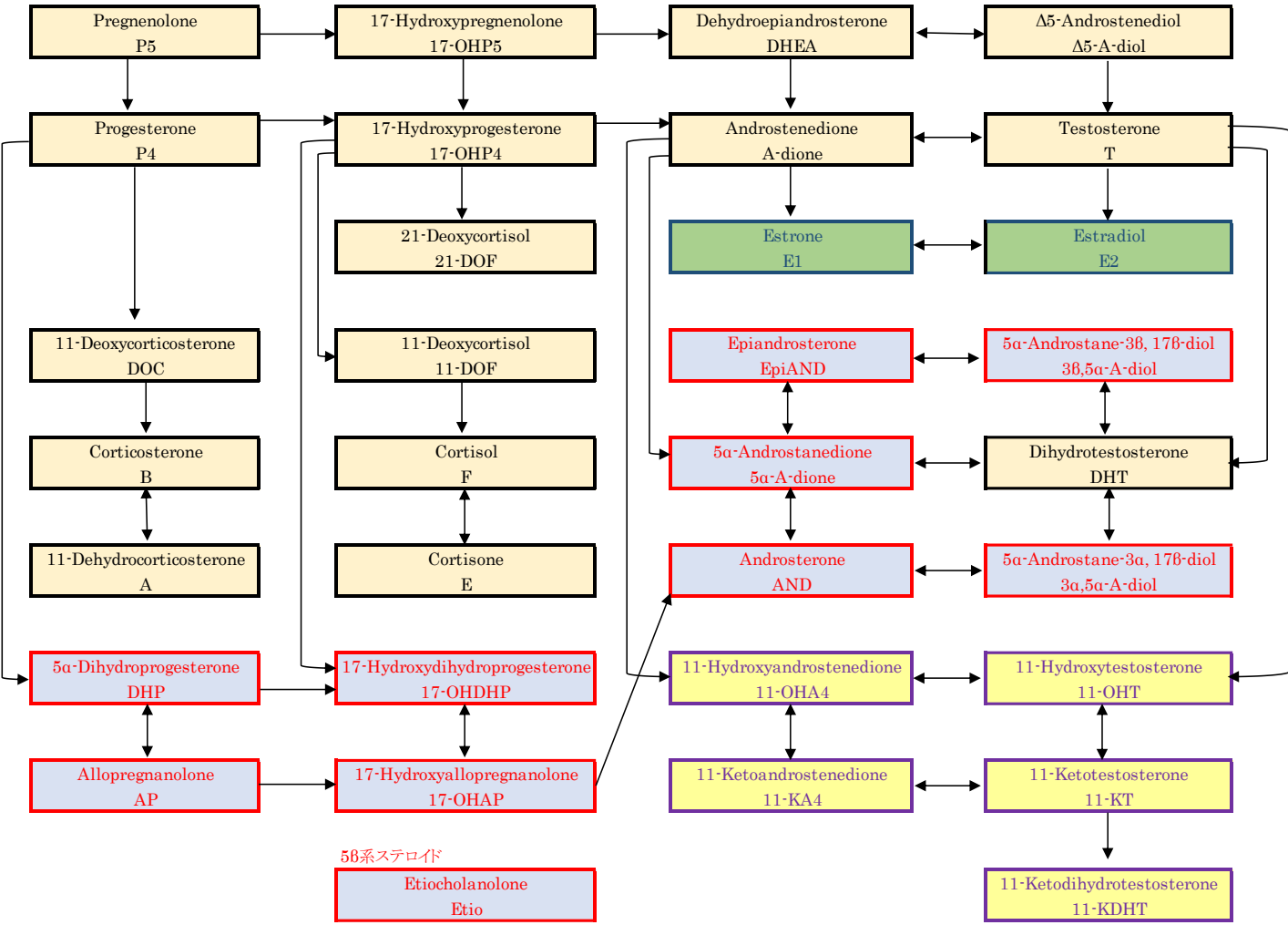
超高感度エストロゲンセット 2項目



あすか製薬グループ

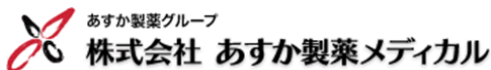
株式会社 あすか製薬メディカル

測定可能なステロイド



- Classical pathway 16項目
- Back door pathway 関連 9項目
- 11-Oxygenated C19 steroids 関連 5項目
- 超高感度エストロゲン 2項目

(濃度の低い検体においては定量下限未達となる可能性があります)



お問い合わせ

受付時間：月～金曜日 9:00～17:35
土日・祝祭日・年末年始等を除く

電話：0466-77-8336
メール：kensa-med@ap-med.co.jp
ホームページ：https://www.ap-med.co.jp/